

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」

2019年度 柳津町立会津柳津学園中学校

# 学校だより

令和元年6月28日(金)発行 第 12 号 発行責任者:高橋 弘悦

## 自然を満喫しました

温泉掘り、自然散策、稚魚放流…

21日、2年生が西山地区で自然を満喫してきました。第2学年の総合学習として行ったもので、森林環境学習・地域学習の一貫です。

郡山からわざわざおいでいただいた自然観察の会ふくしまの理事 横田 清美 さんの解説で、博士山を散策し、ブナの原生林を観察したあと、麓の滝谷川に移動。今度は、漁業協同組合さんのご協力

で、鮎の稚魚も放流しました。また、河原を掘って温泉を楽しんだり、西山小学校の子どもたちと交流したりと、柳津地区の温泉街とはひと味違った柳津町のよさを知ることができました。

夜は、学年保護者会の主催でせいざん荘に宿泊することもでき、よい思い出づくりができました。



# 1年生は地域学習

2年生が西山地区に出かけた21日、1年生はこれから計画している地域学習の一貫で、観光協会の金坂さんから、柳津町のよさについて講演いただきました。

いつも見慣れている地元ですが、外から見ると魅力に溢れた町です。柳津町の歴史やよさについてあらためてお話いただき、地域学習への意欲が一層高まったようでした。



9月に予定されている3年生の修学旅行では、大阪で町のPR活動を予定しています。その時まで、パンフレット等にまとまることを期待したいと思います。

## 新制度に向けて 高校説明会

24日、ふれあい館に於いて、奥会津4校合同で高校説明会を開催しました。これは、会津地区の高校の校長先生等に来ていただいて、学校の特色や入学して欲しい生徒、入試制度についてお話いただく会で、当日は9校の参加がありました。

入試の詳細については、10月以降に決定するというので、現段階までの情報による説明でしたが、入試制度の改革については高校側でもこれを機に学校の特色を大きく打ち出していこうとする意気込みを感じました。



令和4年には、近隣では大沼高校と坂下高校、会津農林高校と耶麻農業高校、喜多方高校と喜多方東高校の統合が予定されています。現3年生は、入学した高校と卒業する高校の校名が異なることもあり得ます。将来の目標をしっかりと見据えて進路選択をして欲しいものです。

### 「品格」が感じられる柳学中生でありたい！

期末テスト1週間前で、生徒は下校時間を早めて学習に勤しんでいます。ふれあい館を利用して勉強している生徒もいますが、一部で礼を失する使い方をしている姿が散見されました。

ひとつのことに真剣に向き合おうとする姿は美しいものですが、形だけを取り繕おうとするとどこかで間違った行動をすることになってしまうことになります。今、何をしなければならないのか、どうすることが正しいのかをしっかりと判断・行動し、それが会津柳津学園中学校生徒としての品格として現れることを期待します。

